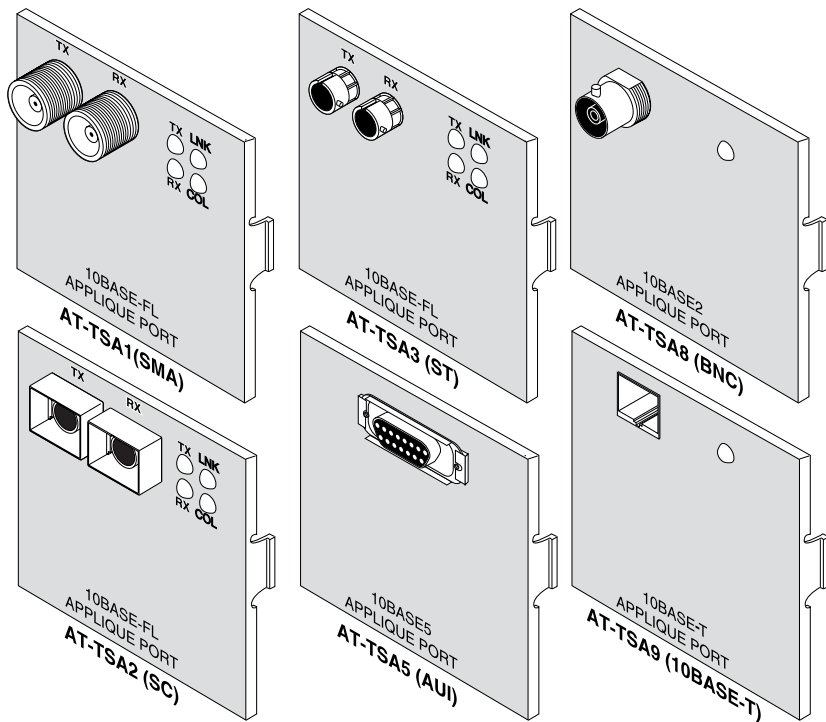


# AT-TSAn(AT-TS シリーズハブ用バックボーンポートオプション) 交換方法



AT-TSシリーズハブ（以下TSシリーズハブ）のバックボーンポートは、コネクタのタイプに応じた6種類のオプションが用意されています。このうち、TSシリーズハブにはデフォルトとして、AUIポートが取り付けられて出荷されています。また、バックボーンポートがAUI以外のタイプのモデルを購入された場合には、AUIポートの部品は本体に添付（同梱）されています。

- AT-TSA1 SM/SMA(10BASE-FL)光ファイバーポート
- AT-TSA2 SC(10BASE-FL)光ファイバーポート
- AT-TSA3 ST(10BASE-FL)光ファイバーポート
- AT-TSA5 AUI(10BASE5)ポート
- AT-TSA8 BNC(10BASE2)ポート
- AT-TSA9 RJ45(10BASE-T)ポート



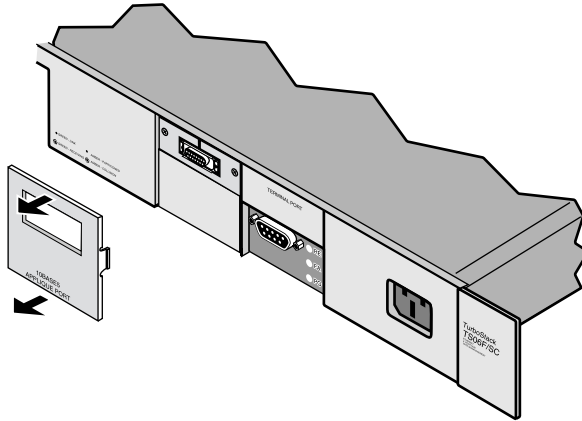


バックボーンポートの交換作業を行う前には、ハブ本体の電源をオフしてください。交換作業中にネジなどが本体内部の基板上に落ちると、ショートなどによって、回路部品に損傷を与える場合があります。

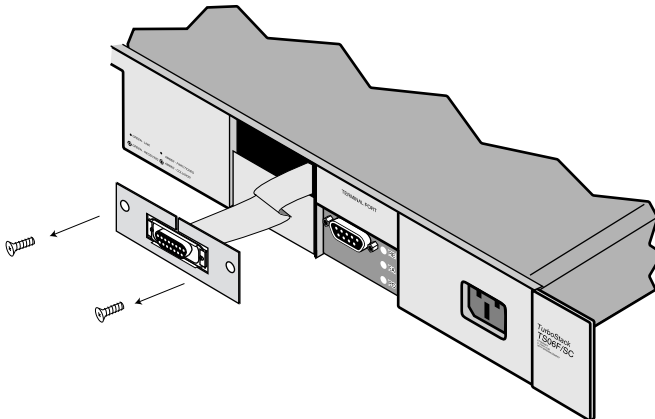
以下にそれぞれのバックボーンポート・オプションの取り付け、取りはずし方法を説明します。

## 1. AUIポートの取りはずし方

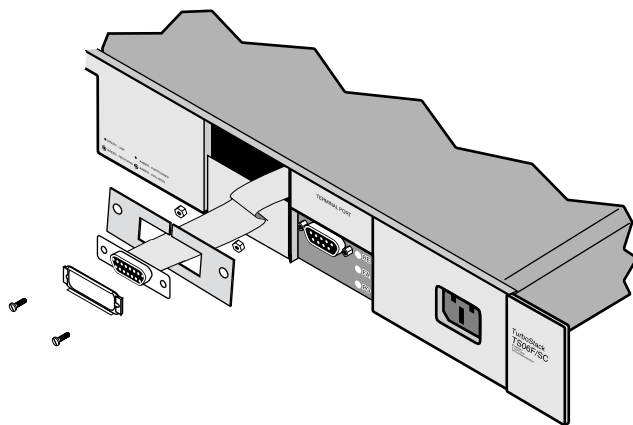
- (1) バックボーンポートのプラスチック製のカバープレートをはずします。  
(手で上下部分をつかみ、手前に引くことによって、簡単にはずれます。)



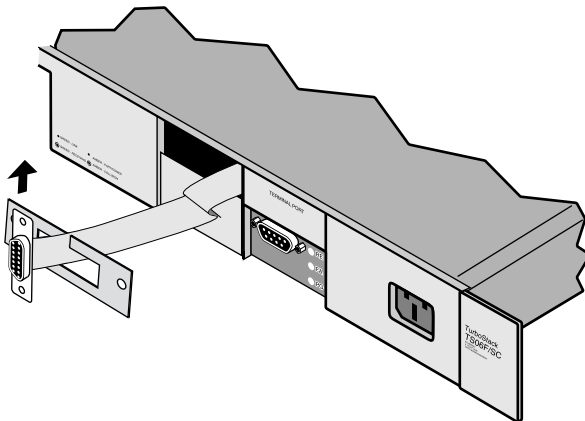
- (2) バックボーンポート部左右の黒い皿ネジをはずします。
- (3) AUIコネクタ部を注意しながら、手前に引き出します。



- (4) スライドキットを止めている平頭ネジ（マイナス）をはずし、コネクタ部分とコネクタプレートをはずします。（はずしたネジ、ナット類は保管しておきます。）

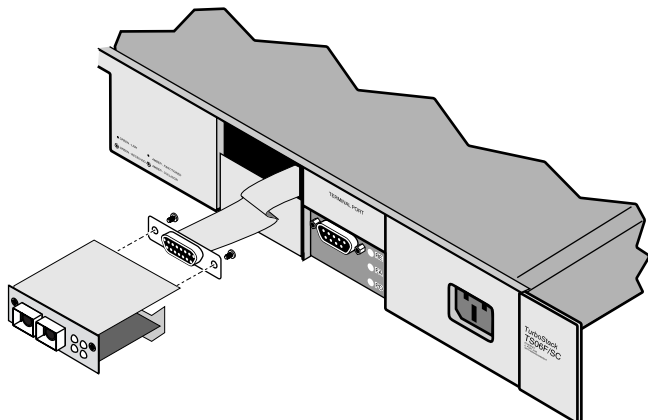


- (5) ケーブルをコネクタプレート上部のスリットを通して、はずします。（軽くひねると、スリットを通過させることができます。）

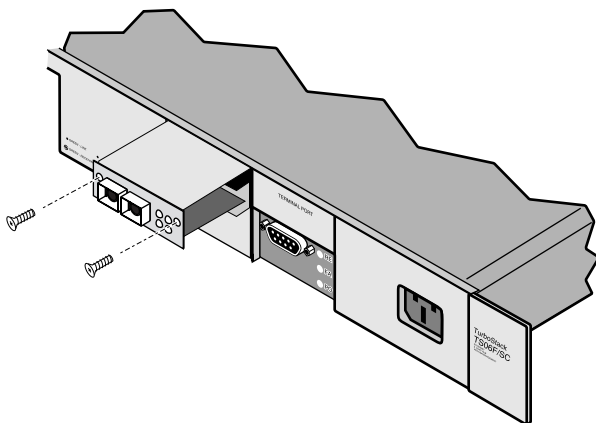


## 2. 10BASE2、10BASE-T、10BASE-FLポートの取り付け方

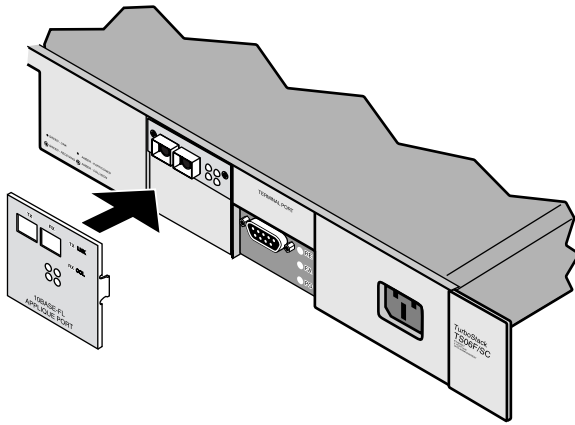
- (1) 1.で説明したようにAUIポートをはずします。
- (2) 取り付けるポートをAUIコネクタにはめ込みます。



- (3) 添付のネジを使用して、AUIコネクタがはずれないように固定します。
- (4) AUIポートの納まっていた空洞部分に、取り付けるポート全体を、注意しながら押し込みます。
- (5) 左右の黒い皿ネジを取り付けます。  
(本体側のネジ部はやわらかいので、強く締めすぎないようにします。)

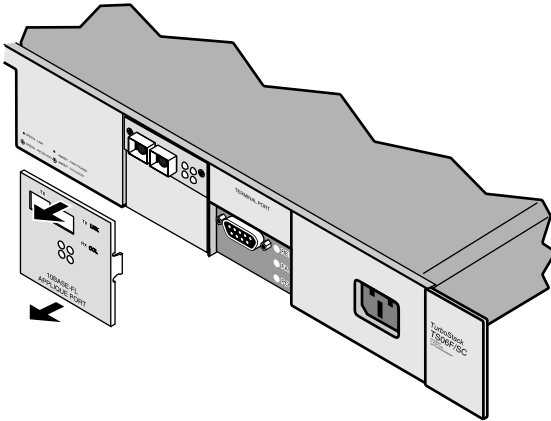


(6) 最後にプラスチックのカバープレートを軽くパチンとはめます。

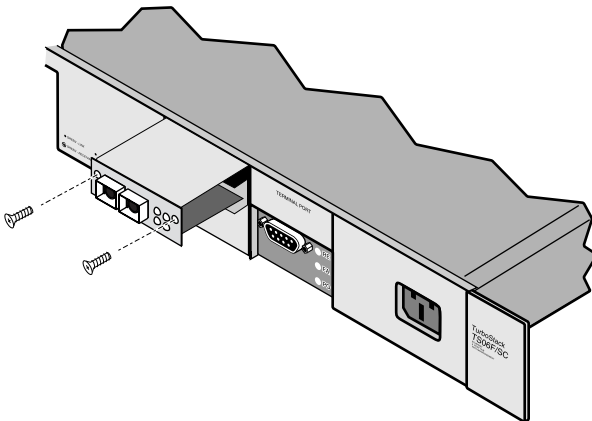


### 3. 10BASE2、10BASE-T、10BASE-FLポートの取りはずし方

- (1) バックボーンポートのプラスチック製のカバープレートをはずします。  
(手で上下部分をつかみ、手前に引くことによって、簡単にはずれます。)

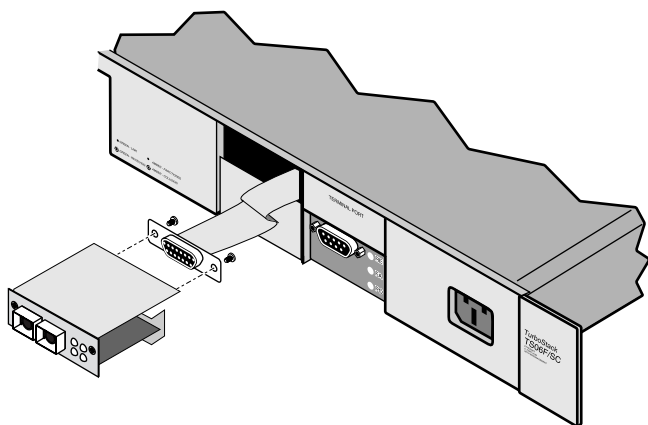


- (2) バックボーンポート部左右の黒い皿ネジをはずします。



- (3) ポート部全体を注意しながら、引き抜きます。

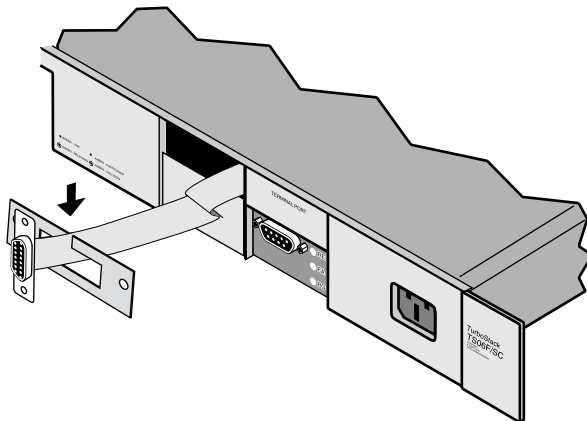
(4) AUI部分のネジをはずし、AUIコネクタをはずします。



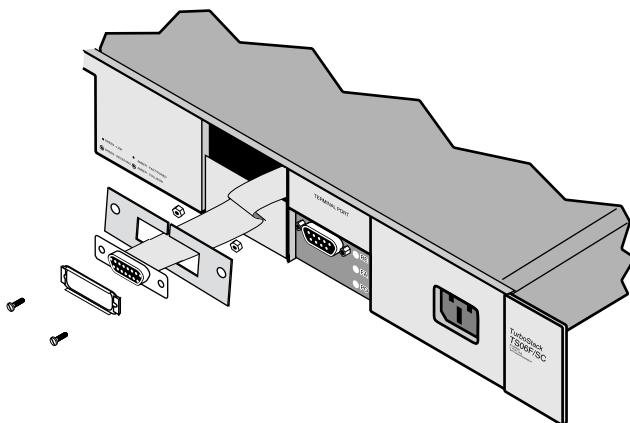
(5) 各部品はなくさないように保管します。

#### 4. AUIポートの取り付け方

- (1) AUIケーブルをコネクタプレート上部のスリットを通しておきます。  
(軽くひねると、スリットを通過させることができます。)

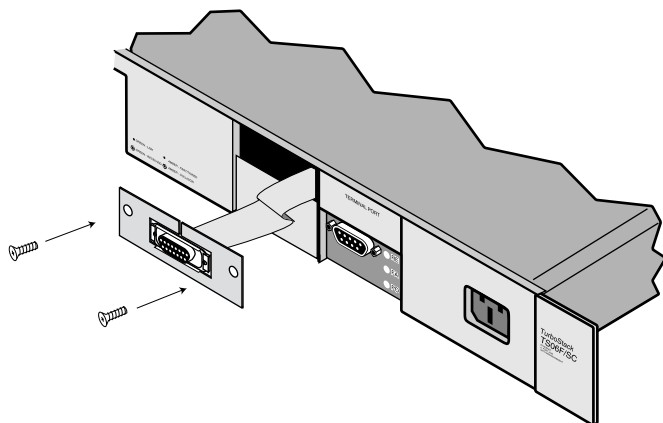


- (2) 添付の（保管してあった）ネジ、ナットとスライドキットを使用して、AUIコネクタとコネクタプレートを組み立てます。



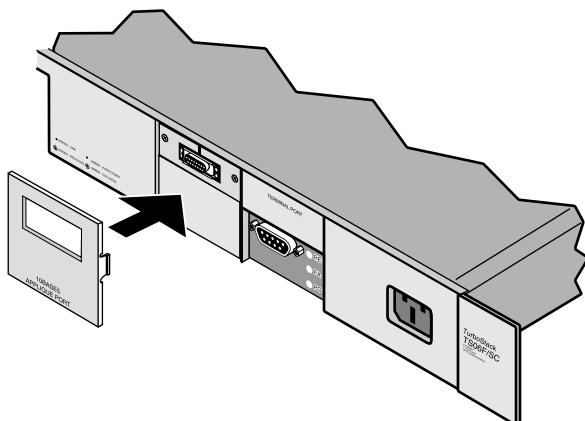


- (3) 左右の黒い皿ネジを使用してAUIポートを取り付けます。  
(本体側のネジ部はやわらかいので、強く締めすぎないようにします。)



TSシリーズ用ハブのネジ部はやわらかいため、黒い皿ネジは締めすぎないようにしてください。また、ケーブルは傷つけないように注意してください。

- (4) 最後にプラスチックのカバープレートを軽くパチンとはめます。



# 使用および取り扱い上の注意

安全のために必ず守ってください。

本製品を安全に使用するために、以下の事項を必ず守ってください。これらの事項が守られていない場合、感電、怪我、火災、故障などの原因になります。



## カバーを外さないでください。

本製品の内部には高電圧の箇所が存在します。感電の恐れがありますので、マニュアルに記載がある場合を除いて、絶対にカバーを外さないでください。ユーザーに必要な部品は内包されていません。



## 稲妻危険

稲妻が発生しているとき、本製品やケーブルの設置などの作業を行わないでください。落雷により、感電する恐れがあります。



## 正しい電源を使ってください。

本製品は、製品の底面のラベルに明記された電圧範囲で動作します。ご使用前に必ずご確認ください。



## 正しい電源コードおよびコンセントを使ってください。

本製品に電源を供給する際には、本製品に添付されている専用の電源コードをご使用になり、電源コードのプラグ(接地端子付き3ピンプラグ)は、接地端子付きの3ピン電源コンセントに接続してください。不適切な電源ケーブルや電源コンセントの使用により、接地が正しく取られていない場合、本製品の金属部分に触れたときに、感電する恐れがあります。

電源コードは無理に折り曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。また、圧力がかかりコードがつぶれてしまうような箇所に電源コードを敷設しないでください。

テーブルタップをご使用になる場合、たこ足配線をしないでください。たこ足配線は、火災の原因になります。



## 通気口をふさがないでください。

本製品の通気口をふさがないでください。通気口をふさいだ状態で本製品を使用すると、加熱などにより故障、火災の恐れがあります。



## 取扱いは丁寧に

落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。

## 動作温度

本製品は、指定された動作周囲温度の範囲でご使用下さい。動作可能な周囲温度範囲は、マニュアルに記載されています。特に、本製品をラックなどに組み込んでご使用になる場合、換気には十分ご注意ください。また、専用のラックが存在する製品については、必ず専用のものをご使用下さい。



## 異物を入れないでください。

換気口、拡張スロットなどから金属、液体などの異物を入れないでください。本体内部に異物が入ると火災、感電などの恐れがあります。



## 設置、ケーブル配線、移動は電源を抜いて

本製品の設置、ケーブル配線、移動などを行う場合は、必ず電源ケーブルを抜いて行ってください。



## 次のような場所での使用や保管はしないでください。

- ・直射日光の当たる場所
- ・暖房器具の近くなどの高温になる場所
- ・急激な温度変化のある場所(結露するような場所)
- ・湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所(静電気障害の原因にもなります)
- ・腐食性ガスの発生する場所



## 日常のお手入れ

本製品の汚れは、やわらかい乾いた布でふいてください。ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。製品の変形、変色の原因になります。